

第4回原子力委員会定例会議議事録（案）

1. 日 時 1997年1月21日（火）10：30～

2. 場 所 委員会会議室

3. 出席者 伊原委員長代理、田畑委員、藤家委員
資源エネルギー庁伊沢原子力産業課長
 〃 掛林企画調査課長
（事務局等）今村審議官、林政策課長
村田原子力調査室長
池本専門委員
泉核燃料課長
有本廃棄物政策課長
資源エネルギー庁原子力産業課 中西
 〃 企画調査課 西田
原子力調査室 仙石、松尾、杉本、新井

4. 議 題

- （1）総合エネルギー調査会原子力部会中間報告書について
- （2）エネルギー・原子力に関する世論調査と国際比較の概要について
- （3）総合エネルギー調査会総合部会基本政策小委員会中間報告書について
- （4）その他

5. 配布資料

- （1）第3回原子力委員会臨時会議議事録（案）
- （2）総合エネルギー調査会原子力部会中間報告書
- （3）エネルギー・原子力に関する世論調査と国際比較の概要
- （4）総合エネルギー調査会基本政策小委員会中間報告

6. 審議事項

- （1）総合エネルギー調査会原子力部会中間報告書について
1997年1月17日（金）第3回原子力委員会臨時会議において、同部会中間報告書（案）として事務局より報告を受けた標記の件について、通商産業省より資料2-1及び資料2-2に基づき、1997年1月20日同部会において同中間報告書が取りまとめられた旨、報告があった。

これに対し、委員より、

本日原子力委員会は、昨年１０月１１日の委員会決定に基づき、通商産業省より総合エネルギー調査会の報告書の内容を聴取したが、この内容は今後の委員会の審議にとって重要である。この委員会決定にもあるように、原子力委員会としては、報告書の内容を勘案しながら、委員会としての考え方等を明らかにする必要がある等の意見があり、審議の結果、委員会としての考え方を取りまとめるべく引き続き審議していくこととした。

また、その後、委員より

本件は国民の関心が高い問題を取り扱うものであり、広く国民に当委員会における審議状況について周知することか重要であることから、本件取りまとめについての委員会の議事をプレスに公開してはどうかとの意見があり、検討の結果、その取りまとめについての委員会の議事を報道関係者に公開することとした。

(2) エネルギー・原子力に関する世論調査と国際比較の概要について

社団法人エネルギー・情報工学研究会議が行った標記の件について、事務局より資料３－１及び資料３－２に基づき、調査実施の概要、調査結果の特徴等、同報告書について報告があった。

(3) 総合エネルギー調査会総合部会基本政策小委員会中間報告書について

１９９６年１２月２０日同小委員会において取りまとめた標記報告書について、通商産業省から資料４－１及び資料４－２に基づき、エネルギー需給をめぐる情勢の分析、現行「長期エネルギー需給見通し」とその達成に向けた対策、超長期のエネルギー需給の展望と課題等について、報告があった。

これに対し、委員より

原子力政策はエネルギー政策と密接に関係があり、本報告書は今後の委員会の審議にとって重要である。今後とも本報告書も踏まえてエネルギー政策について様々な議論がなされるよう努力していただき、原子力委員会としてもその結果を参考にしていきたい等の意見があった。

(4) 議事録の確認

事務局作成の資料１第３回原子力委員会臨時会議議事録（案）が了承された。